

HISTORY OF TERUO KUROSAKI

1949—2026

1949

(1歳)

4月16日 東京都杉並区西荻窪の自宅で誕生

〔世の中の動き〕 360円の固定相場設定・NATO（北大西洋条約機構）発足、東西冷戦体制が本格化・ソ連が初の核実験に成功、米ソ核軍拡競争が始まる・中華人民共和国成立、毛沢東が社会主義国家を宣言・ジョージ・オーウェル『1984年』刊行・イームズ夫妻が「ケーススタディ・ハウス#8」（イームズ邸）を完成



1956

(7歳)

東京都保谷市立中原小学校入学。近所の祖父の家がフランク・ロイド・ライトの弟子にあたる建築家遠藤新が設計した家で、様々なイギリス骨董などが置かれた環境が美意識の原点となる。

〔世の中の動き〕 エルヴィス・プレスリーがスターダムに、ロックンロール文化が若者に爆発的に普及・アルヴァ・アアルト設計の「カルフラタロ（文化会館）」竣工（ヘルシンキ）・経済白書「もはや戦後ではない」を宣言、高度成長期の幕開け・日本の国際連合加盟・三島由紀夫『金閣寺』発表



1958

(9歳)

祖父と父に呼ばれて、もう一度日本がアメリカや西洋の国々に並ぶようになるには、ギリシャ時代からの西洋文化をよく学ばなければいけないと言われ、ギリシャ神話やプルターク英雄伝やナポレオン伝を与えられる。

〔世の中の動き〕 米国がエクスプローラー1号を打ち上げ、NASAが創設される・フランスで第五共和制成立（ドゴールが初代大統領就任）・イヴ・クラインが「インターナショナル・クライン・ブルー（IKB）」の特許を申請・インスタントラーメン（日清）発売



1959

(10歳)

大叔父の本庄季郎（三菱重工の航空技術者、一式陸上攻撃機等を設計）と野生植物をコレクション、牧野富太郎の『植物図鑑』を受読。高尾山へ野草を採取しに行き、自宅庭に植物園を共に作る。

〔世の中の動き〕 キューバ革命成功、カストロ政権誕生、冷戦の最前線が中南米へ・チベット蜂起とダライ・ラマのインド亡命、チベット問題の国際化・パービー人形発売・ソ連のルナ2号が月面到達・フランク・ロイド・ライト設計「グッゲンハイム美術館」（ニューヨーク）開館

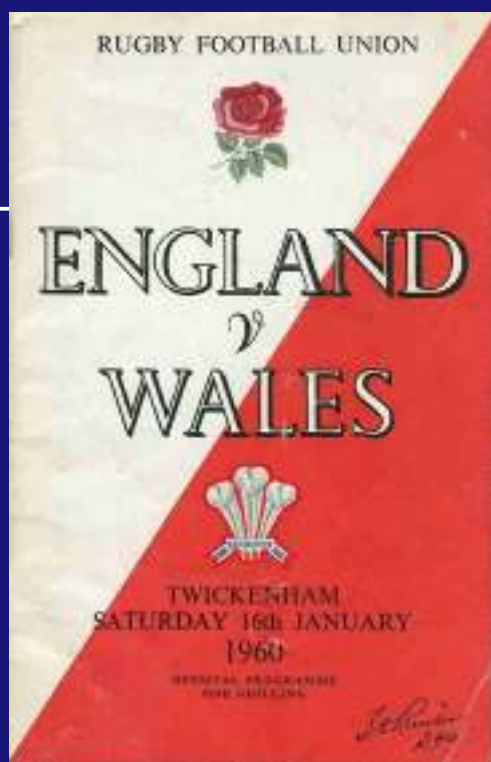


1960

(11歳)

イギリス人選手のラグビー精神に憧れる。

〔世の中の動き〕 ヴァーナー・バントンが「バントンチェア」を完成、プラスチック成型家具の革命・池田勇人首相が「所得倍増計画」を発表・カラーテレビ放送開始・ベトナム戦争勃発・日米新安全保障条約調印、安保闘争の時代へ



1961

(12歳)

愛犬の柴犬「むく」と犬小屋で寝る。犬と人間と一緒に生活する社会について考える。

〔世の中の動き〕 ガガーリンが人類初の宇宙飛行、「地球は青かった」の言葉が世界に衝撃・ベルリンの壁が建設、東西冷戦の象徴が誕生・ソ連がツァーリ・ボンバ（50メガトン水爆）実験、史上最大の爆発・ジェイン・ジェイコブズ『アメリカ大都市の死と生』を刊行・日本の少年少女の間で睡眠薬遊びが流行



1962

(13歳)

練馬区立大泉中学校入学、野球・陸上をする。

〔世の中の動き〕 キューバ危機、米ソが核戦争の瀬戸際に・ベトナム戦争へのアメリカの本格関与が始まる・レイチェル・カーソン『沈黙の春』刊行、現代環境運動の始まり・東京の常住人口が1000万人を突破

1963

(14歳)

エジソンに憧れ、自分で企画した新聞を作って売る。この頃から編集的な活動が始まってゆく。

〔世の中の動き〕 キング牧師「私には夢がある」演説、公民権運動が頂点に・ケネディ大統領暗殺・アンディ・ウォーホルが「ファクトリー」を設立・ビートルズが英国でブレイク、ロック文化の世界的席卷が始まる・「鉄腕アトム」放送開始、日本初のテレビアニメ

1965

(16歳)

都立大泉高校入学。ラグビー部に入るが、部活動の雰囲気や幻滅してすぐに辞め、バスケットボールの同好会を作る。

〔世の中の動き〕 ムーアの法則が提唱される、半導体・IT産業の指数的成長を予測・ミニスカートが欧米で爆発的流行、ファッションと女性解放運動が連動・米軍が北ベトナムへの爆撃開始、ベトナム戦争が泥沼化

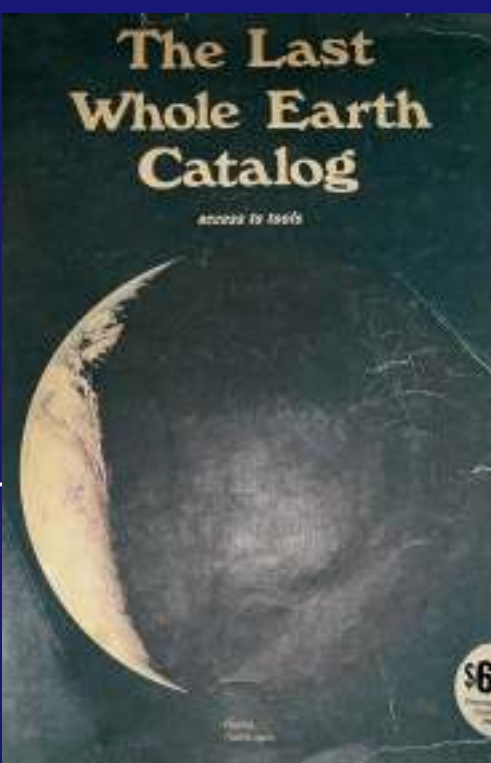


1966

(17歳)

ビートルズやローリング・ストーンズ、ボブ・ディランなどに没頭、歌詞を通じて英語を学ぶ。

〔世の中の動き〕 ビートルズ来日、グループ・サウンズ大流行・中国で文化大革命が始まる、知識人・文化の大規模破壊・EC（欧州共同体）が6カ国で成立、欧州統合が経済統合へ発展・早稲田大学で授業料値上げ反対闘争



1968

(19歳)

東京都立大泉高等学校卒業。早稲田大学理工学部応用物理学科入学。ヒッピーたちのバイブルだった『Whole Earth Catalog』を読みながら、モノやアート、人間と生活について思索を巡らせた。サルトルやボーヴォワールなどを読み耽り「ものの存在とは何か」といった哲学的な問いに向き合っていた。

〔世の中の動き〕 キング牧師暗殺、公民権運動が分水嶺に・フランスで五月革命、学生・労働者の反乱が欧州に波及・日本のGNPが西ドイツを抜き世界第2位に・『Whole Earth Catalog』創刊・ARPANETプロジェクトが発足、インターネットの原型が誕生



1969

(20歳)

新宿のジャズ喫茶「DUG」や「木馬」に通い、トゥクリセーターにベルボトムのジーンズに長髪という格好で静かにジャズなどを聴く。

〔世の中の動き〕 アポロ11号が月面着陸、人類初の月面歩行・ウッドストック・フェスティバル、40万人参加でカウンターカルチャーが頂点に・全米で200万人が参加したベトナム反戦「ピース・モラトリアム」・オリベッティの「ヴァレンタイン・タイプライター」（ソットサス設計）発売・東京大学安田講堂事件



1970

(21歳)

在学中にシベリア鉄道の旅に出る、ロンドンで骨董を仕入れて日本で販売する「黒崎兄弟商会」の活動開始・エジソンの蝋管蓄音機やONOTOやWatermanなどの古い万年筆、Dunhillのオイルライターなどを売ってはヨーロッパを買い付けで回った

〔世の中の動き〕 初の「アースデイ」開催、現代環境運動が公式に始動・ビートルズ解散、1960年代文化の終焉を象徴・世界人口が37億人を突破、開発途上国での人口爆発が焦点に・大阪万博開幕（来場者6,421万人）・「よど号」ハイジャック事件・三島由紀夫が市ヶ谷駐屯地で割腹自殺



1971

(22歳)

理工学部音楽サークルRock Climbing設立、理工学部65号館のプレハブの一室で非公認で活動。学校ではなく社会で学んで自分の興味を追いかけていこうと思い始める。

〔世の中の動き〕 ニクソン・ショック（金ドル交換停止）、固定相場制の終焉・バングラデシュ独立戦争、パキスタン分裂、インド・パキスタン戦争・ナスダック（電子株式市場）が稼働開始、証券市場のデジタル化・クリストとジャンヌ＝クロードが「ヴァレーの溪谷の布のカーテン」設置・マクドナルド日本1号店オープン



1975

(26歳)

結婚・アンティーク家具の輸入販売を業務とする『黒崎貿易株式会社』を設立・アンティークショップ“CROA”をオープン（港区六本木6丁目）

（世の中の動き）サイゴン陥落、ベトナム戦争終結、アメリカの冷戦戦略の敗北・マイクロソフト創業、IT産業の夜明け・「ジョーズ」公開、ブロックバスター映画の誕生・コム・デ・ギャルソン1号店が南青山にオープン

1976

(27歳)

京都大学建築学部（巽研究室）に通う・長女誕生

（世の中の動き）毛沢東死去、文化大革命の終結と中国の改革開放への転換・アップル・コンピューター創業、パーソナルコンピューター革命の始まり・「ドクメンタ6」でヨーゼフ・ボイスが「社会的彫刻」概念を提示・「セックス・ピストルズ」デビュー、パンク・ロック文化の勃興・雑誌『POPEYE』創刊・村上龍『限りなく透明に近いブルー』発表



1979

(30歳)

黒崎貿易株式会社を港区南青山5丁目に移転

（世の中の動き）サッチャーが英国首相就任、新自由主義（サッチャリズム）の幕開け・スリーマイル島原発事故、反原発運動が世界で高まる・ソニーがウォークマンを発売、携帯音楽プレーヤーの先駆けに・インベーダーゲームの流行

1980

(31歳)

当時都電通りと呼ばれていたこの通りは何もなく、初期のコム・デ・ギャルソンの店舗を出していた川久保玲や、BRIWAXを借りにきたPaul Smithとの交流が始まる。中島誠之助（骨董からくさ）と骨董通りと名付ける。

（世の中の動き）レーガン大統領就任、新自由主義・「レーガノミクス」が始動・イラン・イラク戦争勃発・モスクワ五輪を西側諸国がボイコット、東西対立が文化・スポーツ面へ波及・ジョン・レノン暗殺、平和運動の象徴的喪失・雑誌『BRUTUS』創刊



1981

(32歳)

原宿ハナエモリビル内にアンティークマーケットに出店。ファッションと建築とアートに目覚めた時期、コム・デ・ギャルソンの名刺を持って、ブランド初のパリコレクションでショーの手伝いをする、ニューヨークやシカゴやロスにも同行。

（世の中の動き）IBM PCが発売、パーソナルコンピューターが本格普及へ・MTV開局、ミュージックビデオ文化が音楽産業を変革・スペースシャトル初飛行（コロンビア号）・メンフィス・グループがミラノ・サローネで第1回展示、世界に衝撃を与えた鮮烈なデビュー・田中康夫『なんとなく、クリスタル』発表



1982

(33歳)

IDÉE事業部を開設ショールームを南青山本社内（ラポール南青山）にオープン。最初のものづくりの拠点としてIDÉEウェアハウス工房兼倉庫を（渋谷区東）に設置：オリジナル家具の制作を始める。

（世の中の動き）フォークランド紛争勃発（英国・アルゼンチン）、ポスト植民地時代の武力紛争・CDプレーヤーが発売される、アナログからデジタル音楽への転換・マイケル・ジャクソン「スリラー」発売、史上最多売（1億枚超）レコードとなる・アフタヌーンティー1号店が宇田川町（公園通り）にオープン、カフェブームが始まる・雑誌『Olive』創刊



1983

(34歳)

IDÉE 1st Exhibition開催（アクシスギャラリー）。仲畑貴志さんのコピー“あの人が来るといつもここに座る”と共に最初のコレクションを発表。IDÉE 2nd Exhibition開催（アクシスギャラリー）

（世の中の動き）ビデオカセットレコーダー（VHS）が家庭に普及、映像ソフト産業の誕生・任天堂「ファミリーコンピュータ」発売・東京ディズニーランド開園・無印良品1号店が神宮前（青山通り）にオープン・浅田彰『構造と力』・中沢新一『チベットのモーツァルト』発表

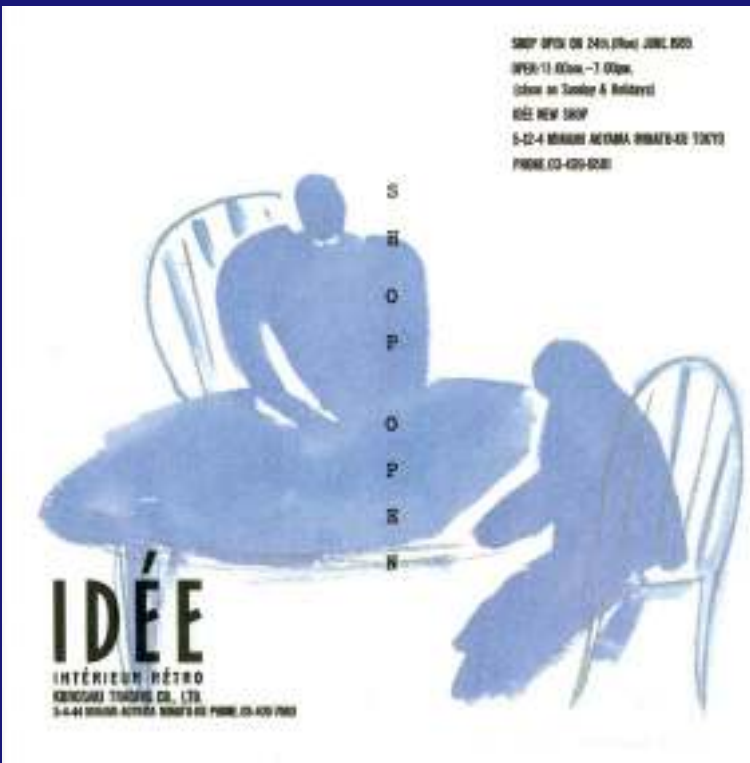


1984

(35歳)

IDÉE 3rd Exhibition（アクシスギャラリー）、札幌IDÉE開設、名古屋IDÉE開設。パリでカフェ・コスト発表後のフィリップ・スタルクに出会う。パリの蚤の市で見つけた照明器具をきっかけにセルジュ・ムーユとの交流が始まる。フレンチ50sのランプを再生産し、家具や照明の「Re-Edition」を進め、一度廃盤になった名作の再生が世界中で起こるきっかけとなる。ロンドンでは建築家のデヴィッド・チッパーフィールドに出会う。

（世の中の動き）エチオピア大飢饉、「ライブアイド」につながる国際人道援助の覚醒・インド・ガンジー首相暗殺・アップル「マッキントッシュ」発売、GUIによるコンピューター革命・ロサンゼルス五輪、東側ボイコットながら商業主義五輪モデルが確立・日経平均株価が史上初の1万円台へ・フィリップ・スタルクが「カフェ・コスト」（パリ）をデザイン・ポール・スミス 1号店が南青山（骨董通り）にオープン



1985

(36歳)

IDÉE FORME 1950 展示会（フレンチ50'sデザインを再生するブランド）。IDÉE SHOPを南青山（骨董通り）に出店。京都IDÉE開設。来日したスタルクとマリーと3人で京都を旅行。その後日本にインスピレーションを得た作品をそれぞれ発表する。

（世の中の動き）「ライブアイド」（全球同時コンサート）開催、エンターテインメントと人道支援の融合・INTERNET（インターネット）という言葉が一般に使われ始める・ブラザ合意で急激な円高が進行（1ドル240円→120円台へ）・NTT・日本たばこ産業が民営化・男女雇用機会均等法・労働者派遣法成立



1986

(37歳)

PAYSAN 発表展示会（IDÉE SHOP）・EXHIBITION FORME 1950（アクシスギャラリー）・Marie-Christine Dorner EXHIBITION（アクシスギャラリー）・ジャスパー・モリソンがRCA卒業直後にロンドンで邂逅・倉俣史朗の代表作「ハウ・ハイ・ザ・ムーン」を発表・販売

（世の中の動き）チェルノブイリ原発事故、原発の安全神話が崩壊・スペースシャトル「チャレンジャー」爆発・ロンドン金融「ビッグバン」実施、金融市場の自由化・グローバル化が加速・バブル景気が始まる、地価・株価の急騰・「フリーター」が流行語に



1987

(38歳)

福岡IDÉE開設・大阪IDÉE開設・倉俣史朗コレクション発表展示会・PHILIPPE STARCK 展示会（IDÉE SHOP）：日本で初のコレクションを発表・IDÉE PLANNING ROOMを港区南青山に開設・マーク・ニューソン来日、本格的にデザインキャリアをスタート

（世の中の動き）ブラックマンデー（NYダウが1日で22%暴落）、グローバル金融リスクの顕在化・世界人口が50億人に到達・国鉄民営化、JR7社発足・DCブランドブーム全盛期、若者のファッション消費が爆発的拡大・村上春樹『ノルウェイの森』発表

1988

(39歳)

プチ・モビリア展（写真家・稲越功一氏の家具シリーズ、IDÉE SHOP）・EIICHI KASHIMURA / RON ARAD展（IDÉE SHOP）・MARC NEWSON コレクション展（IDÉE SHOP）・CUBIC DIMENSION-野本卓司の箱・展開催（IDÉE SHOP）・PAYSAN ショップ開設（渋谷パルコ）・マーク・ニューソンがミラノサローネにて『エンブリオチェア』を発表、世界的なデザイン誌が一斉に報道・ジェイムス・アービンが倉俣史朗の事務所を経由しIDÉEと交流

（世の中の動き）ソウル五輪、12年ぶりに東西両陣営が参加・イラン・イラク戦争停戦、8年間の消耗戦が終結・「緑の党」が欧州各国議会に進出、環境政治の主流化・フィリップ・スタルクが「レモン絞り器」をアレッシ社と開発・倉俣史朗「ミス・ブランチ」を発表、後にMoMA等の世界の美術館で永久所蔵される



1989

(40歳)

IDÉE PRESS ROOM開設(南青山)・FORME展(アクシスギャラリー)・POD BAR オープン(マーク・ニューソンによるインテリア・家具デザイン、麻布台)・IDÉE Exhibition in Milano(マーク・ニューソン、フィリップ・スタルク、セルジュ・ムーユ、吉田真一郎)・PHILIPPE STARCK コレクション発表展示会(アクシスギャラリー)：この展示会がきっかけとなり、アサヒビール本社ビルに隣接する「フラムドール」ができる・柳宗理のバタフライスツールを天童木工と交渉し再生産開始

〔世の中の動き〕天安門事件、中国の民主化運動が武力弾圧される・ベルリンの壁崩壊、冷戦終結の象徴的事件・ワールド・ワイド・ウェブ(WWW)をティム・バーナーズ＝リーが発明・ジャン・ヌーヴェル設計「アラブ世界研究所」(パリ)完成・I・M・ペイ設計「ルーヴル・ガラスピラミッド」完成(パリ)・昭和天皇崩御、「平成」へ改元



1990

(41歳)

IDÉE EUROPE 設立・エマニエル・トルク／ノワロ展(IDÉE SHOP)・オリビエ・ペドリン展(IDÉE SHOP)・フィリップ・スタルクによる「フラムドール」(吾妻橋・アサヒビール)の家具制作・史上最強の美術理論誌「FRAME」創刊・FURNITURE 1990展(IDÉE SHOP、社内外のデザイナーによるワンオフの手工芸家具)・「MARC NEWSON-FRESH PRODUCED BY MARC NEWSON」展(芝浦GOLD)：「ロッキードラウンジ」が後のオークションで数億円の落札値を記録

〔世の中の動き〕マンデラ釈放、南アフリカのアパルトヘイト撤廃に向けた大転換・イラクがクウェートに侵攻、湾岸戦争の導火線に・東西ドイツ統一・世界人口が53億人、開発途上国の人口増加が地球規模課題に・ハッブル宇宙望遠鏡打ち上げ、宇宙観測に革命・不動産融資総量規制通過、バブル崩壊が始まる・コギャル・ギャル文化の萌芽、ストリートファッションへの転換



1991

(42歳)

FORME展(IDÉE SHOP)・PAYSAN展(IDÉE SHOP)・MARC NEWSON'S NEW WORK展(IDÉE SHOP)

〔世の中の動き〕湾岸戦争勃発・ソ連崩壊、社会主義大国の消滅と冷戦の正式終結・インターネットが商用に開放される、WWWの一般公開で情報革命が加速・ロン・アラッドの鉄板を溶接した家具シリーズ(Well Tempered Chair)が国際的評価・バブル崩壊が本格化、「失われた20年」の始まり・『東京ラブストーリー』『101回目のプロポーズ』放映



1992

(43歳)

IDÉE WORKSHOPを世田谷区下馬に開設・「株式会社 IDÉE」に社名変更・IDÉEコーディネートショップを港区南青山に開設・ジョナサン・アイブ(後のAppleデザイン責任者)がマーク・ニューソンとIDÉEで出会う

〔世の中の動き〕リオ地球サミット、国連気候変動枠組条約(UNFCCC)採択・ユーロ創設に向けたマーストリヒト条約調印・CDとインターネットの普及で音楽・出版産業が変容し始める・ダニエル・リベスキンド設計「ベルリン・ユダヤ博物館」が建設許可を取得(完成2001年)



1993

(44歳)

PAYSAN 1993 EXHIBITION “CIRCUS”展(IDÉE SHOP)・植木莞爾「una CAMERA ILLUMINATA-明るい部屋」展(東京デザインセンター)・introducing a new collection by harumi tsuda “one for all, all for one”展(IDÉE SHOP)

〔世の中の動き〕オスロ合意(イスラエル・PLO相互承認)・EU(欧州連合)が正式発足・日本で「就職氷河期」始まる・NOWHEREが神宮前にオープン、裏原ブーム始まる・鶴見斉「完全自殺マニュアル」発表



1994

(45歳)

IDÉE WAREHOUSEを世田谷区下馬に移転・『Life with IDÉE volume1』発行、一般書店で有料販売する「カタログ・マガジン」という新しい分野を開拓

〔世の中の動き〕ルワンダ大虐殺(約80万人)・南アフリカで初の民主選挙、マンデラが大統領に就任、アパルトヘイト終焉・NAFTA(北米自由貿易協定)発効、地域経済統合の新モデル・Amazon創業、Eコマース時代の幕開け・ソニー「Play Station」発売・村山富市内閣成立(社会党首班の自社さ連立政権)

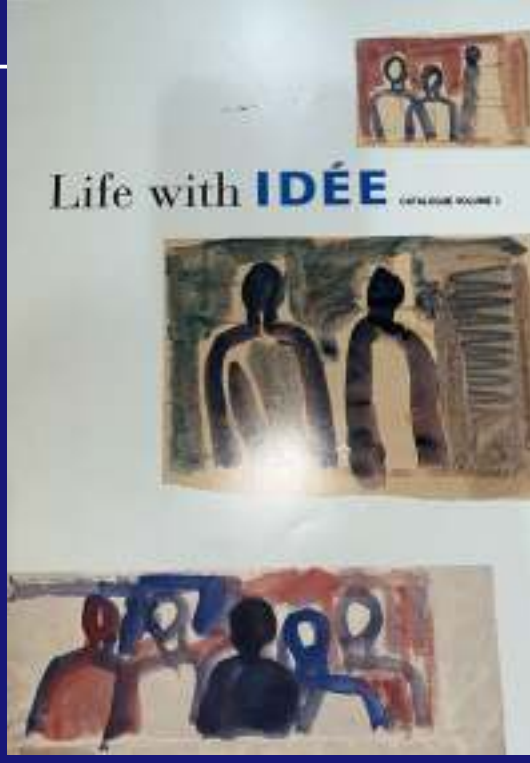


1995

(46歳)

本社、IDÉE SHOPを港区南青山に新築移転、caffe@IDÉE、flowers@IDÉEを併設。“生活の探求”をテーマに生活文化を広くビジネスとして展開、日本にライフスタイル・デザインという新たな概念をもたらす・ドローグ・デザインを日本へ招待、日本初のドローグ・デザイン展を開催

〔世の中の動き〕WTO(世界貿易機関)設立・NBAのマイケル・ジョーダン復帰とシカゴ・ブルズ黄金時代・阪神・淡路大震災(死者6,434人)・地下鉄サリン事件発生・Windows 95発売、インターネット普及の起点に・「新世紀エヴァンゲリオン」放送開始、アニメ文化の社会現象化・宮台真司「終わりのなき日常を生きる」発表



1996

(47歳)

KILIM, THE KILIM展(IDÉE SHOP)・KANJI UEKI CHAIRS展・FAIT DE PAPIERE-PIERRE-LOUIS MASCIA / MARIELLE GUIBBERT展・Asian Wisdom-太平洋を囲むアジアの知恵展・IDÉE COLLECTION EXHIBITION(IDÉE SHOP)・IDÉE WORK STATION を世田谷区下馬に開設

〔世の中の動き〕携帯電話(Nokia等)が欧米でビジネスマン層に普及・タリバンがアフガニスタンの首都カブールを制圧・プリクラの普及：シール交換が女子高生の必須コミュニケーションに・ナイキ「エアマックス」の流行：「エアマックス狩り」と呼ばれる事件が全国で多発



1997

(48歳)

『Life with IDÉE volume2』発行・ECSTACY OF THE UNNATURAL - NEW FURNITURE カリム・ラシッド展(IDÉE SHOP)・claudio colucci / Jan tesar exhibition(IDÉE SHOP)・Pleasure of Design - 植木莞爾 脇田愛二郎 新作展(IDÉE SHOP)・四本貴資新作展 - TAMESUKIによる和紙展(IDÉE SHOP)・AT WORK展(IDÉE WORK STATION)

〔世の中の動き〕ダイアナ妃死亡・京都議定書採択、先進国の温室効果ガス削減義務が初めて国際条約に・香港が英国から中国に返還・映画「タイタニック」公開、史上初の興収10億ドル突破・ビルバオ・グッゲンハイム美術館(フランク・ゲーリー設計)開館・雑誌「wallpaper*」(タイラー・ブリュレ)が創刊・山一證券自主廃業、金融危機が深刻化・消費税5%に引き上げ、景気が急冷



1998

(49歳)

trico and IDÉE presents Non-Design From the Netherlands 展 (DROOG DESIGN などを紹介)・夢見人絵画展 SCECRET GARDEN II (IDÉE SHOP)・IDÉE SHOP Pacificを出店、アジアンエスニックフードレストランRojak併設・岡本太郎の家具展 (IDÉE SHOP)・大淵静樹「遊びの器」展 (IDÉE SHOP Pacific)・PETER・M・COOK「BRAVE NEW WORLD」展 (IDÉE SHOP)・Beyond the horizon - photographs by Koichi Inakoshi展 (IDÉE SHOP)・『Beyond the horzon』(稲越功一 写真集)発行・Pesamuan 展 (IDÉE SHOP Pacific)・SUMMER SHOP 1998 - IDÉE SHOP meets Chronicle Book 展 (IDÉE SHOP)・安南の古陶器展 (IDÉE SHOP Pacific)・植木莞爾+遠山正道展 (IDÉE SHOP)・VITA RASHID - デコラヴィータ+カリム・ラシッド展 (IDÉE SHOP)・第5回ダグラス・フィッチとミミ・オカ「食べられる素焼の静物群」展 (IDÉE SHOP)・TREASURED TRASH - シテンヲカエタラコウナッタ展 (IDÉE WORK STATION)・納富慎介新作展"EN" (IDÉE SHOP)・年末に拡張性心筋症で6週間入院

〔世の中の動き〕Google創業、検索エンジンが情報へのアクセスを民主化・ビル・クリントン大統領の弾劾訴追、政治とメディアの関係が変わる・インド・パキスタンが核実験を強行・ロシアがデフォルト(金融危機)・iMac発売、デザイン性重視のパソコンが話題に・『CASA BRUTUS』創刊・サッカー W杯に日本が初出場(フランス大会)

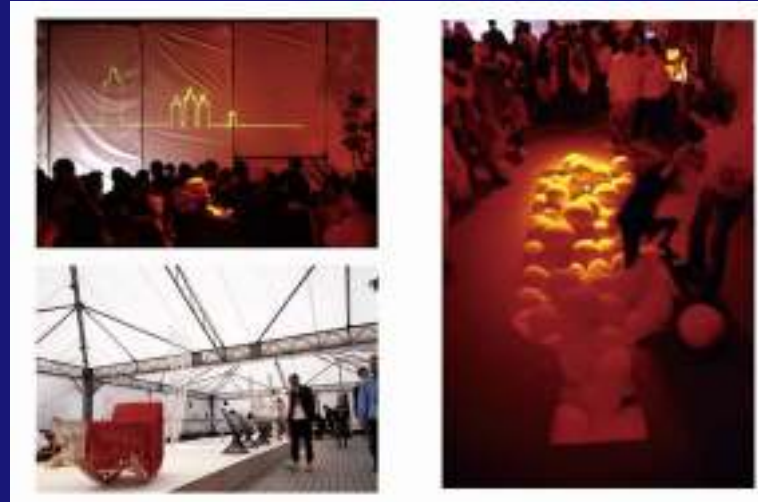


1999

(50歳)

オリジナルCD『POP Life with IDÉE』『NATURAL Life with IDÉE』発売・スーザン・コンのジュエリー展 (IDÉE SHOP)・IDÉE HEMP 発表 (IDÉE WORK STATION)・“L'AURILLAC PARAPLUIE” Designed by PERRE-LOUIS MASCIA (IDÉE SHOP)・IDÉE EXHIBITION 1999展 (IDÉE SHOP)・海の家SPUTNIK出店(辻堂海岸)・IDÉEの世界展(脇田美術館)・ROSS MENUENZ exhibition (IDÉE SHOP)・RE-Package - sound and vision in my room 展 (IDÉE SHOP)・『Life with IDÉE volume3』発行・Kura Kura exhibition (IDÉE SHOP Pacific)・Shinsuke Notomi Art Works 展 (IDÉE SHOP)・Homeless展 (IDÉE WORKSHOP, IDÉE WORK STATION)・Swedish Style in Tokyo スタート

〔世の中の動き〕単一通貨ユーロが発足、12カ国が通貨主権を委ねる史上最大の実験・Napsterが登場、音楽の著作権とデジタル共有の問題が勃発・コロンバイン高校銃撃事件(米国、死者15人)・年末に「Y2K問題」(コンピュータ2000年問題)・日銀がゼロ金利政策を開始・東海村JCO臨界事故、日本初の原子力事故による死者・iモード(NTTドコモ)開始・雑誌『ソトコ』創刊



2001

(52歳)

「富山プロダクトデザインコンペティション」の立ち上げと審査(2003まで)・やぶのけんせい「燃焼率と栄養率」展 (IDÉE SHOP)・LIVING IN CHINESE STYLE - 中国古典家具的生活展 (IDÉE SHOP Pacific)・SPUTNIK NEW YORK, SPUTNIK MILANO・IDÉE WAREHOUSE を品川に移転・Hoi An - あの人の部屋には庭がある 展 (IDÉE SHOP Pacific)・IDÉE WAREHOUSEをCase Study Pacific Warehouseにリニューアル・IDÉE WORK STATIONをIDÉE SERVICE STATIONにリニューアル・東京デザイナーズブロック2001開催・SPUTNIK PAD／Lowを渋谷区神宮前に開設・オリジナル陶磁器シリーズ「mud」発売開始・『R-project』スタート：バブル崩壊後の不良債権化した古ビルや廃校などの遊休資産を再生、日本に「リノベーション」という概念が広がるきっかけとなった

〔世の中の動き〕Wikipediaが開設、集合知とオープン情報文化の誕生・9.11同時多発テロ、米国がアフガニスタン侵攻、「テロとの戦争」が始まる・アルゼンチン経済危機・中国がWTO(世界貿易機関)に加盟・アップルがiPodを発売、音楽消費のパラダイムシフトが始まる・「デザイン思考(Design Thinking)」がIDEOとスタンフォードd.schoolによって体系化

2002

(53歳)

オリジナルCD『IDÉE Life 1』発売・PAPINA - Special Feature on Tsutomu Kurokawa展 (IDÉE SHOP)・『Life with IDÉE volume4 SPUTNIK特集号』発行・DESIGNERS GUILD new collection 2002展 (IDÉE SHOP)・Mishima Intuizioni 三島りつ恵展 (SPUTNIK PAD)・New Esperanto Label Textile Exhibition(有田昌史によるテキスタイルレーベル, IDÉE SHOP)・LIVING IN CHINESE STYLE 展 (IDÉE SHOP)・オリジナルCD『IDÉE Life 2』発売・東京デザイナーズブロック2002開催：テーマ「Design has no Boundaries」デザインに境界なし・Furniture from Forest - 建築家5人による銘木家具展 (IDÉE SHOP)・金子國義「モードの夕暮れから耽美の夜明けへ」展 (IDÉE SHOP)・SLOW WORKS FOR SNOW LIFE - KANJI UEKI + MASAMICHI TOYAMA展 (IDÉE SHOP)・長慶楼オープン

〔世の中の動き〕ユーロ硬貨・紙幣が流通開始、12カ国で旧通貨が廃止される・SARS(重症急性呼吸器症候群)が中国・広東省で発生・バリ島爆弾テロ、202人死亡・SpaceX創業、民間宇宙産業の幕開け・ネットフリックスがDVD宅配サービスを本格展開、エンタメ産業変革の前哨・サッカー W杯、日本と韓国で共同開催



2003

(54歳)

「IDÉEアールプロジェクト株式会社」設立・オリジナルCD『IDÉE Life 3』・Rojak、IDÉE CAFEを六本木ヒルズ内に新店・IDÉE SHOP Maison de vertを玉川高島屋に新店（Caffe@IDÉE併設）・Svenska stolar - スウェーデンの家具展（IDÉE SHOP）・IDÉE experienceを京都三条に新店（Caffe@IDÉE併設）・IDÉE SHOP Futako Tamagawa 玉川高島屋S.C.南館内に新店・東京デザイナーズブロック2003開催：テーマ「anything goes design flows」・MARUNOUCHI CAFE、MARUNOUCHI CAFE 倶楽部21号館を丸の内東京ビル内に新店・オリジナルCD『IDÉE Life 4』・o.r.g food bar をマンション「IDÉE ROOMS 代々木上原」内に新店・「R-project」がグッドデザイン賞を受賞：建築・不動産・メディアなどを横断、日本における「リノベーション」の先駆け

（世の中の動き）米国がイラクに侵攻、「大量破壊兵器」を根拠とした戦争への国際的批判・世界76カ国で2月15日に同時反戦デモ（1,500万人）史上最大の反戦運動・SARSが拡大、終息へ・中国が有人宇宙飛行（神舟5号）に成功・アップルが「iTunes Music Store」をオープン、合法ダウンロード販売が音楽産業を根本から変える・MySpaceが開設、現代SNS文化の先駆けとなる・リソな銀行に公的資金注入、不良債権処理が加速・六本木ヒルズ（森ビル）竣工、建築・アート・商業が一体化した「文化都市」モデルが東京に登場・指定管理者制度施行（地方自治法改正）：公園・文化施設等の管理運営がNPOや地域団体に移行

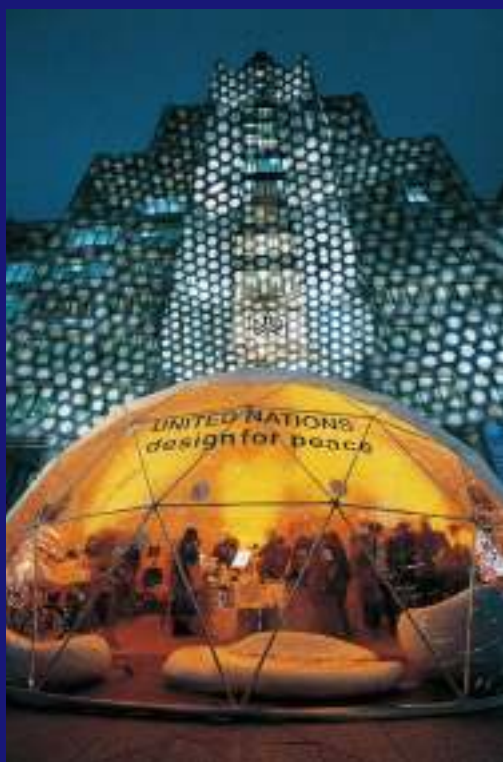


2004

(55歳)

「中之島新線駅企画デザインコンペ」にて審査員長を務める・ロス・メネズ「KANKEI-NAI」展（SPUTNIK PAD）・IDÉE WORKSHOP、IDÉE WORKSTATIONを世田谷ものづくり学校内に移転・IDÉE design inc.設立・IKEJIRI INSTITUTE OF DESIGN（世田谷ものづくり学校）オープン：民間主導かつ独立採算で運営する廃校利用の先駆け（IDÉEアールプロジェクト株式会社）・東京デザイナーズブロック2004開催：テーマ「1968 REVOLUTIONS」・オリジナルCD『IDÉE Life 5』発売・THEATER OF LIFE FILM（代官山）

（世の中の動き）Facebookがハーバードで誕生、SNS革命の始まり・インド洋大津波（スマトラ沖地震、約23万人死亡）史上最大規模の自然災害・EUが東欧10カ国の大規模加盟・中国が世界最大のカーボン排出国に・ザハ・ハディドが女性として史上初のプリツカー賞受賞・「NEET（ニート）」問題が、労働経済白書で取り上げられる・mixi サービス開始、日本初の本格SNSブーム



2005

(56歳)

有限会社黒崎輝男事務所を設立・IDÉE UNIVERSAL Co., Ltd. 設立・株式会社 IDÉE社長退任・流石創造集団株式会社を設立・チャイニーズビストロ「長慶楼飯店」オープン：エスキス表参道で10カ月の期間限定・株式会社スクーリング・パッドを設立（IID世田谷ものづくり学校内）・スクーリング・パッド開校、第1期生の講義スタート「レストランビジネスデザイン学部」「デザインコミュニケーション学部」からスタートし、2006年に「映画学部」、2007年に「農業ビジネスデザイン学部」を開講

（世の中の動き）ヨハネ・パウロ2世死去・ハリケーン・カトリナがニューオーリンズを破壊・YouTube開設、ユーザー生成動画コンテンツの時代が始まる・iPodが普及、ポータブル音楽が文化インフラに・「ブログ」が普及、個人が情報発信する文化が定着・バンクシーが大英博物館に自作品を無断展示、ゲリラアートが世界的話題に



2006

(57歳)

Theater 6 Cafe オープン：ミニシアターコンプレックス渋谷「Q-AXビル」1階に「第6番目の劇場」として・「鞆の浦 a cafe」をオープン：有限責任事業組合デザインボードで瀬戸内海国立公園随一の景勝地といわれる鞆の浦の約150年前の建物を再生・「Peace Needs A New Logo」プロジェクト：国際連合 日本加盟50周年を記念し、新しい時代のピースマークをデザイン、記念イベントの「Pacific Garden 」を主催・『ピンタ本 - IID世田谷ものづくり学校スクーリングパッドの挑戦 』を幻冬舎メディアコンサルティングより出版

（世の中の動き）Twitterが誕生、140文字のリアルタイム情報共有の文化・北朝鮮が初の核実験を実施、東アジアの安全保障が激変・「グラミン銀行」創設者のムハマド・ユヌスがノーベル平和賞受賞、マイクロファイナンスと貧困撲滅・フェイスブックが一般公開、SNSが大衆化・「Google Maps」「Google Earth」が普及、地理情報とデザイン・建築の統合が始まる



2007

(58歳)

日本たばこ産業株式会社と協働しアートを軸とした喫煙スペースを提案（東京ミッドタウン）・株式会社スモーク 設立・表参道GYREビル オープン：三菱商事UBSリアルティが取得した表参道の商業施設（エスキス表参道）建替設計コンペで世界的建築家の選定に協力、オランダの建築チームMVRDVが設計・ニッカウイスキーシングルカフェモルト12年限定販売モデルのプロモーション：若者離れの進むウイスキーの提案を行い、その後のハイボールブームのきっかけとなる・燻製料理と煙草を愉しめる大人の飲食スペース「SMOKE BAR&GRILL」オープン（表参道GYREビル内）・メディアサーフコミュニケーションズ株式会社 設立

（世の中の動き）初代iPhoneが発表される、スマートフォン時代の幕開け・Netflixが動画ストリーミングを開始、エンタメ消費の構造変革・気候変動に関するIPCC第4次報告書・サブプライム危機が顕在化、世界金融システムへのリスクが急拡大・ゴア元副大統領とIPCCがノーベル平和賞受賞、環境問題が最重要国際課題に



2008

(59歳)

東京をデザインと文化の波で覆うプロジェクト「Tokyo Design Flow」スタート・イベント「Big Wednesday」開催：米国ポートランドのクリエイターたちを招待しコラボレーション・スクーリングパッド「ポートランド・サンフランシスコ短期"流"学」開催・『TOKYO DESIGN FLOW mag.』発行・イベント「Last Thursday」開催（以降、2012年まで合計50回開催）、夜の自転車グループライド「Night Pedal Cruising」がスタート・『TOKYO DESIGN FLOW paper Vol.02』発行・デザインイベント「Tokyo Design Flow & Swedish Style」開催（丸の内）・デザインイベント「TOKYO DESIGN FLOW - URBAN UTOPIA」開催（国連大学）：Swedish Style Tokyo、Design Tide Tokyo、100% design tokyoなどのデザインイベントと連動・タブロイド誌『TOKYO DESIGN FLOW paper N4 - デザインの潮流は変わったのか?』発行（以降、2010年のN19まで発行）・「Farmers Market @ GYRE」スタート（表参道GYRE）

（世の中の動き）リーマン・ブラザーズ経営破綻、世界金融危機・バラク・オバマが米国初の黒人大統領に当選・北京五輪開幕、中国が国際社会に「大国復帰」を宣言・世界人口が67億人に、中産階級の拡大が消費・環境に影響・ビットコインのホワイトペーパーが発表（サトシ・ナカモト）、仮想通貨の誕生・Twitter日本語版開始、リアルタイム情報共有文化の幕開け



2009

(60歳)

「オバマナイト」開催：バラク・オバマ氏の米国大統領就任式に合わせたパブリックビューイング&トークイベント・「自由大学」開校：誰もが自由に学び、自由に教え、自由に創ることができる新しい学校をコンセプトに(IID世田谷ものづくり学校内)・「Farmers Market @ UNU」スタート(国合大学)：農水省マルシェ・ジャポン・プロジェクトに採択、食を取り巻く様々な文化を都心に持ち込み、1日1万人を超える来場者を集めるマーケットへと成長させる・「粋人会議」スタート：日本文化の核にある「いき」の精神を再考するために発足した会員制コミュニティ・スクーリングパッド「ブックコンシェルジュコース」、「桜の園」開講・「Do One Good」スタート：保護犬猫のアダプションイベントを定期開催(Farmers Market @ UNU)・Swedish Style in Tokyo 10周年記念のイベントをSMOKEと表参道ヒルズで開催

〔世の中の動き〕オバマ大統領就任、「チェンジ」の期待がソーシャルメディアで世界に広まる・「アラブの春」の前兆となるイランの大規模デモ「グリーン運動」・世界金融危機による大不況でG20が事実上の国際経済ガバナンスの主体に・Uberが創業、シェアリングエコノミーが広がり始める・Square(スクエア、現：Block, Inc.)が創業・ニューヨーク「ハイレイン(High Line)」が一般開園



粋人会議

2010

(61歳)

経済産業省『クールジャパン』プロジェクトメンバー就任・日本産業デザイン振興会『日本のデザイン2010展』で『食と学びのデザイン』展を担当・一般社団法人叡智美文化協会を設立・京阪電鉄不動産のマンション「A-standard」(渋谷桜丘、本郷三丁目)のブランディング・日本産業デザイン振興会「PACIFIC PEDAL LIFE DESIGN展 アジアーパシフィックの自転車生活デザイン」開催・香港DETOUR - PURE WATER DESIGN 開催(財)日本産業デザイン振興会 香港BODW2010の共催企画「DETOUR」日本サイドプロデュース・「PEDAL DAY」開催(～2015年)：青山・表参道～代々木公園エリアを舞台に、年に一度開催された自転車の夏フェス・自由大学祭2010「革命前夜 - Silent Revolution -」開催

〔世の中の動き〕ハイチ大地震(31万人超死亡)、SNSが災害支援に初めて大規模活用・「アラブの春」への伏線となるチュニジアの街頭抗議が始まる・中国のGDPが日本を抜き世界第2位へ・ディーブウォーター・ホライズン原油流出(メキシコ湾)最大規模の環境破壊・Instagramが誕生、ビジュアル文化とSNSの融合



2011

(62歳)

震災後すぐ普通の日常を取り戻すべくFarmers Marketの開催を決断、被災地を視察・一般社団法人ハートクエイク 設立：東日本大震災の直後に立ち上げ、心(heart)を揺さぶる(quake)をテーマに復興支援活動・特定非営利活動法人ファーマーズマーケット・アソシエーションを設立・一般社団法人 北陸古民家再生機構 設立：北陸地域に残る古民家を次世代につなぐ・「叡智の杜プロジェクト」スタート：石川県小松市日用町の苔庭と日用杉林、古民家群を「叡智の杜」と名付け、自然・文化・景観を次世代へ継承・株式会社 the Old House 設立：古い漆器の再開発・自由大学「キャンプ in 仙台」開講・第1回 世田谷パン祭り(IID世田谷ものづくり学校)開催・「未来のスミカ シンポジウムー破壊／創造 震災から生まれる創造ー」開催(青山国連大学ウタントホール)・「粋場ーIKIBA」オープン：原宿に「いき」とは何かを探求する場、若者の「行き場」をつくる

〔世の中の動き〕東日本大震災・福島第一原発事故(死者・行方不明者約2万人)・「アラブの春」チュニジア・エジプト・リビア等で独裁政権が相次ぎ崩壊・オサマ・ビン・ラディン殺害、テロとの戦争の象徴的転換点・ステイプ・ジョブズ死去、シリコンバレーとテクノロジー文化の時代の象徴・「ウォール街を占拠せよ」運動が世界80カ国に波及、経済格差への抗議運動

2012

(63歳)

男子野菜部『これからの野菜の食べ方』を幻冬社より出版・MIRAI INSTITUTE株式会社設立、「MIDORI.so Nakameguro」スタート・自由大学「クリエイティブ都市学～ポートランド編～」開講・自由大学「復興クラブ」始動(仙台)・「IID GREEN DAY みどりの学校」開催・Sweden Week in Tokyo 開催：スウェーデン大使館と関連団体と連携、スウェーデン文化・ライフスタイルイベント(2012～2014)・一般財団法人粋文化探求会 設立：粋人会議等イベントを通して日本文化の粋を探求する・「246COMMON」オープン：独立行政法人都市再生機構(UR都市機構)の公開空地活用(～2014年5月)・IKI-YA オープン：IKI-BA と連動し、「粋」をテーマに衣食住のプロダクトや古物、工芸品などを扱ったショップ／スペース・第2回「世田谷パン祭り」、第1回「世田谷パン大学」開校・Wisdom Tea House(国連大学)：日本の伝統的木造建築技術で建てられたやぐらと茶室の仮設店舗

〔世の中の動き〕フェイスブックが10億ユーザー突破、SNSがグローバルインフラに・「アベンジャーズ」が世界興収15億ドル超、スーパーヒーロー文化のグローバル化・Airbnbが急拡大、ロンドンオリンピックをきっかけに・シリア内戦が本格化・第2次安倍内閣発足、「アベノミクス」開始・「サードウェーブコーヒー」が広がり始める

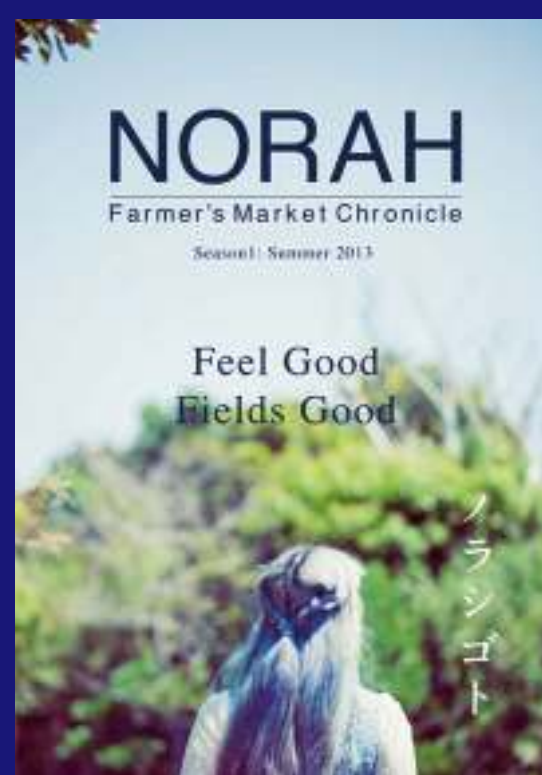


2013

(64歳)

自由大学の新講義開講数が100を突破・尾道自由大学 開校・第1回「クリエイティブキャンプ・イン・ポートランド」開催(自由大学)・第3回「世田谷パン祭り」、第2回「世田谷パン大学」開催・雄勝硯復興シンポジウム「伝統工芸とデザインがつくるみらい」開催・「北欧のライフスタイル～フィンランドの暮らし・仕事・学び～」トークセッション開催(自由大学)・一般社団法人 叡智の杜 設立：小松市日用町のブランディングを行う・『NORAH』創刊：自然と共に生きる「野良」をテーマにしたファーマーズマーケットの季刊誌(Season1～6まで発行)・第1回「青山パン祭り」開催(Farmers Market @ UNU)

〔世の中の動き〕エドワード・スノーデンが米NSAの大規模監視プログラムを暴露・ローマ教皇にフランシスコ1世(初のラテンアメリカ出身)就任・「Black Lives Matter(BLM)」運動が誕生・3Dプリンターが一般市場に普及し始める、製造業のデジタル化革命・BitcoinとBlockchainが広く知られるようになる・日銀が「量的・質的金融緩和」を開始、インフレターゲット2%を導入

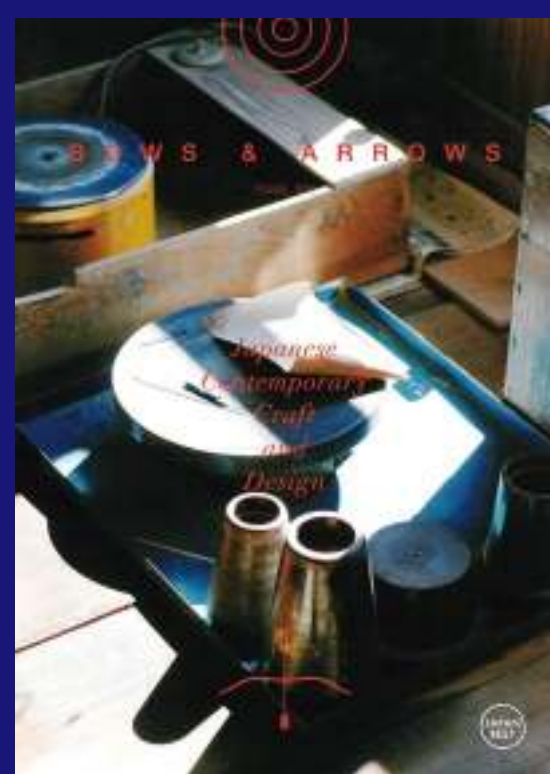


2014

(65歳)

日本初のポートランドガイドブック『TRUE PORTLAND』発行：ポートランドブームのきっかけに（2017年に英語版を全米で発売）・「雄勝硯復興プロジェクト」スタート：宮城県石巻市雄勝町で作られる伝統工芸「雄勝硯」を再生・「Vintage ARTS and CRAFTS」開催：鯖江の漆器メーカー・山久漆工によるヴィンテージ工芸と現代の暮らしをつなぐイベントをプロデュース・リトルシガー「JOKER」のプロデュース（JT アイメックス）・「UMEA」：叡智の杜プロジェクト文化交流の一環でスウェーデン北部・ウメオ市で湖畔にMoss gardenを制作・「Next Wisdom Foundation」スタート：約10年にわたり「これからの叡智」を探索する活動を行う・第2回「クリエイティブキャンプ・イン・ポートランド」開催・自由大学クリエイティブ創業スクール開校・「AOYAMA SAKE FLEA」スタート：日本酒の酒蔵が集まった国内最大級の日本酒マーケット（Farmers Market @UNU）・「COMMUNE246」オープン：“都市をキュレーションする”をテーマに、フードカートや新しい働き方の可能性を追求（～2016年11月）・「MIDORI.so Omotesando」オープン（COMMUNE246内）・自由大学がCOMMUNE246内にキャンパスを移転・SPUTNIK AUCTION 開催（COMMUNE246内）・『BOWS & ARROWS』出版：フランス、パリに本拠地をおくJAPAN BESTと共同で、現代における日本のクラフト、デザインを紹介

（世の中の動き） ロシアがクリミアを併合、国際秩序の重大な転換点・ISIS（イスラム国）が「カリフ国家」宣言、国際テロの新局面・エボラ出血熱が西アフリカで大流行、国際保健体制の脆弱性が露呈・Alibabaが世界最大のIPO（250億ドル）、中国テック企業の台頭・「MeToo」の前身となる告発文化がソーシャルメディアで広まる・NISA（少額投資非課税制度）開始



2015

(66歳)

「和束茶」のプロデュース：京都府和束町の茶産地と、都市のカフェやイベントをつなぐプロジェクト・自由大学クリエイティブ創業スクールが中小企業庁のベストスクール10選に選出・第3回「クリエイティブキャンプ・イン・ポートランド」開催・『CRAFT BAKERIES』出版：青山パン祭りの運営メンバーで構成された「Bread Lab」による編集・「Nordic Lifestyle Market」スタート：北欧のライフスタイルをテーマにしたマーケット（Farmers Market @UNU）・「Year end party & Re-think Food Project」開催（Farmers Market @UNU）・湘南国際村で里山再生プロジェクト<森と畑の食卓>を企画：畑の食材を使ったレフェルベソンスの特別ディナーを森の中で食べる・TOKYO COFFEE FESTIVAL」スタート（その後、香港、台湾、深圳。ジャカルタとアジアに展開）

（世の中の動き） パリ協定採択、195カ国が温暖化対策の目標に合意・パリ同時多発テロ（130名死亡）、欧州での大規模テロ・欧州難民危機、欧州社会と移民政策の転換点・米国最高裁が同性婚を全州で合法化・「ポケモンGO」の原型となるナイアンティックがAR技術を公開・Apple Watchが発売開始・「フリースタイルダンジョン」放送開始・「ブルーボルトコーヒー」が清澄白河に出店



2016

(67歳)

台北・富邦講堂（富邦藝術基金會）「複合進化I：從崎零地到城市創新基地—自由大學」講演・「RAWTOKYO」スタート：東京各地のヴィンテージ／古着ショップ約60店舗のフリーマーケット（Farmers Market @UNU）・FINOLAB（大手町）運営参画：三菱地所・電通グループによる国内初のFinTech特化拠点、MIRAI INSTITUTEが運営に参画・「ポートランドLGBTQツアー 2016」開催・第4回「クリエイティブキャンプ・イン・ポートランド」開催・「TOKYO CRAFT MARKET」開催：日本の工芸や世界のCraftを集めたマーケット（Farmers Market @UNU）・「TAKIGAHARA FARM」を開設：北陸古民家再生機構の協力のもと、築140年の古民家を改修したファームハウスを開設・「TAKIGAHARA FESTIVAL」開催：石蔵を日本酒バーとして使用、小松市役所職員・地元ボランティアが協力・株式会社クラフトブリッジ 設立：福井浜町の築50年のビルをリノベーションしたCRAFT BRIDGE内に福井みどり荘を開設、福井からクラフトともの作りを発信する拠点に・「MIDORI.so Nagatacho」開設・流石創造集団株式会社の本社を永田町「MIDORI.so Nagatacho」内に移転

（世の中の動き） イギリスがEU離脱を国民投票で決定（Brexit）、欧州統合の最大の危機・トランプが米大統領選に勝利、ポピュリズムと反グローバリズムの台頭・「フェイクニュース」が社会的問題となる、情報環境の危機・PokeMonGoが世界的大ヒット、ARとモバイルゲームの社会現象化・アルファ碁が囲碁世界チャンピオンに勝利、AIの能力が常識を超えた瞬間



2017

(68歳)

IDÉEが良品計画に吸収合併・「COMMUNE 2nd」オープン：UR都市機構の公開空地活用に再度応募、COMMUNE246のコンセプトを継承しつつアップデート（～2019年9末）・「粋場ー IKIBAー」リニューアルオープン、「LULU」オープン（COMMUNE 2nd 内）・「STOCKHOLM ROAST」オープン：スウェーデン・ストックホルム発のスペシャルティコーヒーロースター・「FOOD CART GASTRONOMIE」開催：フードカートの祭典（Farmers Market @UNU）・「TAKIGAHARA CAFE」オープン：地元産そば粉のガレット、季節の保存食を提供・「Takigahara Festival vol.1 Spring Cafe」開催：薬草茶・植樹・ノルディックウォーキング等のワークショップ・第5回「クリエイティブキャンプ・イン・ポートランド」開催・「One Love, Wine Love」開催：世界中のワインが集まるマーケット（Farmers Market @UNU）・世田谷ポートランド都市文化交流協会 設立・無印良品「MUJI FARM」の立ち上げをサポート・雑誌『Craft』創刊（VOL1-5まで発行）・書籍『WeWork HERE —東京の新しい働き方100—』製作・出版

（世の中の動き） 「MeToo」運動がハーヴェイ・ワインスタイン告発から世界に拡大・北朝鮮が水爆実験と大陸間弾道ミサイル発射・Amazon・Googleが家庭用AI（AlexaやGoogle Home）を普及・カタルーニャ独立住民投票、欧州各地の地域分離主義が激化・ノーマン・フォスター設計「Apple Park」が完成・地方創生推進交付金に「テレワーク・サテライトオフィス」施策が組み込まれる



2018

(69歳)

農業生産法人 株式会社滝ヶ原ファーム 設立：「TAKIGAHARA FARM」に鶏小屋、離れ、田んぼ、畑を追加、休耕田を活用した薬草ファームを整備・「Tea for Peace」スタート：世界中の茶文化が集う『お茶の祭典』100種類以上のお茶を試飲スタイルで（Farmers Market @UNU）・「THE KNOT TOKYO Shinjuku」オープン：築40年のホテルをリノベーション、西新宿の街の人の流れを変え、街とをつなぐ・「ATAKA CAFE」オープン：石川県小松市の安宅ビューテラスをリニューアル・「9周年 Anniversary & Night Market」開催：Farmers Market @UNUの9周年を記念し、9月中の毎週土曜の夜開催・一般社団法人 木のいえー番協会 設立：産学官の関係者が連携して木造住宅やログハウス、木の現わし、CLTなどの普及と活用促進に取り組む・「NOHGA HOTEL UENO」オープン：「地域との深いつながり」をコンセプトに掲げるライフスタイルホテルをプロデュース、その後のLIFE STYLE HOTELブームの先駆けに・「Tokyo Megane Festival」開催：福井県鯖江市の眼鏡産業と東京のファッション・カルチャーをつなぐ（COMMUNE 2nd、国連大学）・ユーザベース社コワーキング運営：株式会社ユーザベースのオフィス・スペース（六本木）の運営を約1年間受託（MIRAI INSTITUTE）

（世の中の動き） グレタ・トゥーンベリが「学校スト」を開始、若者世代の気候変動運動が加速・米中貿易戦争が本格化、WTO主導のグローバリズムに亀裂・GPT-2前身のNLP技術が進化、生成AIの前哨となる大規模言語モデルの研究・TPP（環太平洋経済連携協定）発効・大坂なおみが全米オープンテニス女子シングルス優勝



2019

(70歳)

吉本興業との協業開始：8月に『Laugh Out』渋谷（渋谷公園通り）、12月に中津（大阪）始動
•Inspired.lab（大手町）運営委託開始：三菱地所・SAPジャパンが大手町にオープン、MIRAI INSTITUTEが開設当初から運営体制の一角を担う
•「NAKED ～waste less market～」スタート：ゼロウェイスト・量り売りをテーマにしたイベント（Farmers Market @ UNU）
•「APPETITE」開催：Farmers Market @ UNUの10周年記念イベント
•第6回「クリエイティブキャンプ・イン・ポートランド」開催
•「JUNIPER TOKYO」開催：クラフトジンとジュニパーベリーに焦点を当てた食文化イベントを初開催（Farmers Market @ UNU）
•渋谷PARCO10Fに「ComMunE」をオープン
•「COMMUNE」オープン：COMMUNE 2nd をクローズし、お酒とタバコを禁止したヘルシー志向の新コンセプトで再オープン

（世の中の動き）香港デモ（逃亡犯条例改正反対）、200万人が参加し「一国二制度」の危機が鮮明に
•グレタ・トゥーンベリが国連でスピーチ、「How dare you」が世界の若者の共鳴を呼ぶ
•Amazonプライム・NetflixがコンテンツにAIを活用、OTT産業が映画産業を超える
•米フェイスブックが「リブラ」（仮想通貨）構想を発表、中央銀行デジタル通貨（CBDC）の議論が加速



2020

(71歳)

メディアサーフコミュニケーションズ株式会社 社長退任
•MIRAI INSTITUTE株式会社 社長退任
•鯖江商工会議所「Sabae Creative Community」（SCC）のリノベーションに協力
•「K5」オープン：日本橋兜町の旧銀行別館をリノベーションした、ホテル・飲食・ワークスペースを内包する複合施設
•「Farmers Market @ UNU」が新型コロナで一時休止
•「KIRIN FUJI」：富士御殿場蒸溜所を中心とした、麒麟のウイスキーブランド「富士」のリブランディング
•株式会社滝ヶ原クラフトアンドステイ 設立：「Takigahara Craft & Stay」を小松市滝ヶ原にオープン
•地域の食や音楽、アートの祭典「ishinoko」を小松市滝ヶ原で開催
•「IKE-SUN PARK」オープン：池袋・サンシャインシティ東側に整備された、芝生広場とマーケット機能を備えた都市公園
•「Farmers Market @ UNU」が青山オーバルビル前で規模縮小再開
•PARCOとの協業開始：8月に心斎橋店「SkiMa」始動
•「NOHGA HOTEL AKI-HABARA」オープン
•一般社団法人ラグビーコミュニティクラブ 設立
•「Farmers Market @ UNU」が国連大学前で通常会場に復帰

（世の中の動き）WHO がCOVID-19パンデミック宣言、100年に一度の感染症危機
•緊急事態宣言、リモートワーク・デジタル化が急加速
•ジョージ・フロイド殺害、Black Lives Matter運動が世界100カ国に波及
•テレワーク・オンライン会議（Zoom）の爆発的普及、働き方と都市構造が変わる
•TikTokが10億ユーザー超、ショート動画文化が世界を席巻



2021

(72歳)

「SkiMa KICHIJOJI」（吉祥寺PARCO 8F）開設：PARCOが運営するコワーキングとして開設、MIRAI INSTITUTEが運営を受託
•「COMMUNE」クローズ：テーマをアップデートしながら約10年続いたプロジェクトが終了
•MIDORI.so Omotesando（表参道）閉館：COMMUNE246の閉館に伴い閉鎖
•TOMORE zero（日本橋・人形町）運営開始：野村不動産による職住融合型コワーキングの実証拠点、MIRAI INSTITUTEが運営パートナー
•「MIDORI.so Bakuroyokoyama」開設：中央区日本橋横山町の中古ビルをリノベーション
•IDÉE UNIVERSAL 本格始動：自然の中に小さな家を作ることに特化した「小さなゼネコン」として再起動
•Village Hinohara（東京都檜原村）運営参画：山の中のワークインレジデンス、一般社団法人アナドロマスとの連携
•緊急事態宣言中も「Farmers Market @ UNU」の運営を青山オーバルビル前で継続
•「Takigahara Craft & Stay」で Nature School 開始：農業体験やクラフトツアー、ワークショップなどのプログラムを提供
•「GOOD BREAD MARKET」スタート：日常に寄り添う、美味しいパンのある生活を目指して

（世の中の動き）トランプ支持者が米国会議事堂を占拠、民主主義の危機が露わに
•タリバンがアフガニスタンを再制圧
•NFT（非代替性トークン）ブームが世界に、デジタルアートの経済化
•半導体不足が世界経済を直撃、テクノロジーサプライチェーンの安全保障
•ヴァーჯル・アブローがルイ・ヴィトン在職中に急逝
•PayPayなどQRコード決済が急速普及、キャッシュレス化が進展



2022

(73歳)

「NOHGA HOTEL KIYOMIZU KYOTO」オープン
•「MIDORI.so Shibuya」開設：渋谷区桜丘町16-13 桜丘フロントII 3～6F、東急再開発エリアのNIBプロジェクトに参画
•黒龍酒造「ESHIKOTO」（福井県吉田郡永平寺町）の総合プロデュース
•「CryptoBase@NIB SHIBUYA」始動：Web3・DAOプロジェクト・NFTアーティスト向けコミュニティ拠点としてMIDORI.so Shibuyaと共存運営
•「MIDORI.so 福岡」開設：福岡にて期間限定拠点を展開（2023年6月終了）
•住友商事（浪江）運営委託：福島県浪江町における住友商事のスペース運営を約6ヶ月受託（MIRAI INSTITUTE）
•「Yokosuka Port Market」オープン：横須賀港に開設された、地元農水産物や加工品を扱う常設マーケットをプロデュース

（世の中の動き）ロシアがウクライナへの全面侵攻を開始、欧州最大の地上戦争
•エリザベス2世女王崩御（在位70年）、英王室と英連邦の時代の転換
•ChatGPT（OpenAI）がリリース、生成AI革命が始まる
•エネルギー・食料価格の急騰、インフレが先進国・途上国双方を直撃
•ChatGPTと画像生成AIの登場でアーティスト・デザイナーの著作権論争が勃発



2023

(74歳)

PYNT（飯田橋・日建設計東京ビル3F）運営委託開始：日建設計の共創空間、MIRAI INSTITUTEがコミュニティ運営を担当
•「WPU」（ホテル&学生レジデンス）の立ち上げに協力
•「MIDORI.so Nagatacho」永田町GRID全館始動：永田町GRIDビル全館での運営体制に移行・規模拡大
•「B-Flat COMMUNE」が神宮前にオープン：COMMUNEのコンセプトを引き継ぐ
•「Tokyo Craft Beer Festival」スタート：全国の約30ブルワリーが集うクラフトビールの祭典（Farmers Market @ UNU）
•「就職（してもなくてもいい）相談会」開催：MIDORI.soとして社会への問いかけイベントを初開催
•MIDORI.so Nagatacho 大規模リニューアル：「FUTURE DIVERSITY」をコンセプトに旗艦拠点を刷新
•「Natural Wine Love」スタート：ナチュラルワインの飲み比べイベント「ナチュラルワインカルチャー」の姿勢を広げ、ワインを楽しむイベント（Farmers Market @ UNU）
•「TOKYO COFFEE FESTIVAL」再開：“JAZZ KISSA is the Origin of Craft Coffee Shops in Japan.”をテーマにZINEを制作
•「FOOD TO THE PEOPLE」スタート：食材を持ち寄り、その場にいる誰にも食事を振る舞い、共に美味しく味わう、毎年年末に開催（Farmers Market @ UNU）

（世の中の動き）生成AIが産業・教育・創造活動を変える、AI革命が本格化
•イスラエル・ハマス戦争勃発、中東と国際社会に深刻な亀裂
•世界人口が80億人を突破、サハラ以南アフリカの人口増加が主因
•世界記録的な猛暑・山火事・洪水が多発、気候危機の「可視化」
•BRICSが6カ国を新加盟、西側主導秩序への挑戦が本格化
•デヴィッド・チップパーフィールドがブリツカー賞受賞

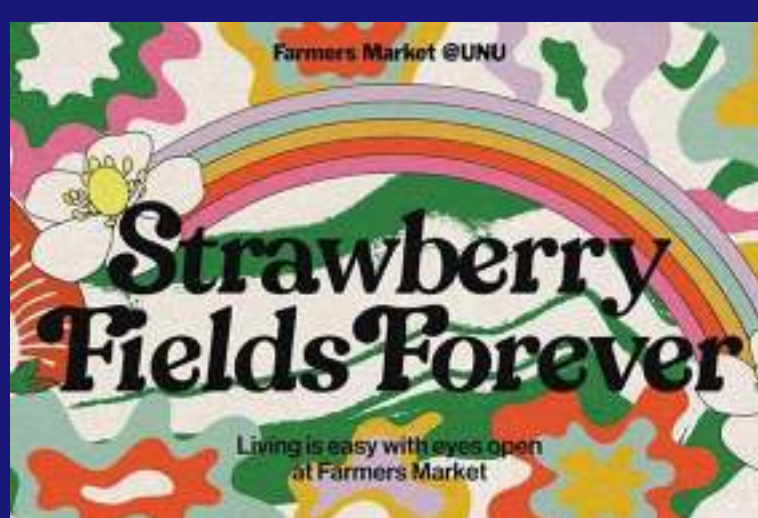


2024

(75歳)

「Serendie Street YDB」（横浜ダイヤビルディング）開設：三菱電機のSerendie Street Yokohamaの先行拠点、MIRAI INSTITUTEが共創空間の場づくりを担当・「Ø club」（大手町・新大手町ビル）運営参画：三菱地所が開設した国内初の気候テック特化イノベーション拠点・「MIDORI.so Aoyama」開設：「会うこと」を中心に設計した新コンセプト、1Fにカフェ BROOKS併設・「TOKYO COFFEE FESTIVAL」が深圳に初上陸：「Shenzhen Coffee Corner Festival with TOPYS & Kaledo」のパートナーに・「Tokyo Craft Chocolate Market」スタート：ビーン・トゥ・バーのクラフトチョコレートが集まる年2回のマーケット（Farmers Market @UNU）

〔世の中の動き〕トランプ氏、米大統領選に勝利し返り咲き当選・インド、人口世界1位に（中国を逆転）、「人口の世紀」の転換点・AIによるディープフェイク動画・選挙介入問題が世界中で深刻化・OpenAIのGPT-4oや複数企業のAIエージェントが登場、人間の認知労働を代替する時代へ・パリ五輪開催、ジェンダー平等・環境配慮・難民選手団で現代社会の価値観を体現



2025

(76歳)

「Serendie Street Yokohama」全体完成：横浜みなとみらい（横浜アイマークプレイス10F）の共創エリアが完成、開設1年で来場者1万8,000人超・TOMORE 品川中延：野村不動産のコリピング賃貸レジデンス事業、TOMORE zeroでの実証を経て、MIRAI INSTITUTEが引き続き運営パートナーに・「TOKYO COFFEE FESTIVAL」が香港に初上陸：「COFFEE HONG KONG x Tokyo Coffee Festival @ WestK」開催・「MIDORI.so Ikejiri」開設：旧池尻中学校跡地「HOME/WORK VILLAGE」内に開設・「TAKIGAHARA SAUNA」オープン（石川県小松市滝ヶ原町）：石川県産ヒバと滝ヶ原石を使用、隈研吾建築都市設計事務所がデザイン監修、サウナイデアチームが演出・「SEEING KITA-AKITA」スタート：北秋田の食が集合、Farmers Marketが米の生産に踏み出すきっかけに・「FRESH LIVE KITCHEN with Night Market」開催：出店農家の旬の食材を使い料理人がフードを提供、Night Marketも（Farmers Market @UNU）・「MIDORI.so Kichijoji」開設：吉祥寺PARCO 8F、「SkiMa KICHIJOJI」を引き継ぎリニューアル・「TOKYO COFFEE FESTIVAL」がジャカルタに初上陸：「Jakarta Coffee Week 2025」のパートナーに・「PYNT竹橋」（パレスサイドビル）開設：日建設計の社会実装を担う第2拠点、MIRAI INSTITUTEが引き続きコミュニティ運営を担当・「すべては、発酵でできている」スタート：身近にある発酵にフォーカスした食イベント（Farmers Market @UNU）・「FOOD TO THE PEOPLE 2025」開催（Farmers Market @UNU）・「TOKYO COFFEE FESTIVAL」が台湾に初上陸：「臺北咖（Coffee Taipei）」のパートナーに

〔世の中の動き〕米トランプ政権が「相互関税」を全世界に発動、第二次グローバリズムの危機・AIエージェントが科学論文を自律的に書き始める、知識生産の構造変化・EUがAI規制法（AI Act）を全面施行、世界初の包括的AI規制の実験・春闘賃上げ率5.25%（34年ぶりの高水準）、インフレ経済への本格移行・高市早苗氏が日本初の女性首相に就任・日経平均株価が5万円を突破



2026

(77歳)

2026年3月23日永眠
「Teruo Kurosaki Celebration of Life」開催：HOME/WORK VILLAGE（池尻）にて